

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 一級河川 太田川水系 権地川支川 通常砂防事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 砂防 砂防

ボーリング 名		B No. 3		調査位置		広島市安佐南区 長束町		北 緯		34° 25′ 46.11″	
発 注 機 関		広島県西部建設事務所		調査期間		2017年 12月 20日 ～ 2017年 12月 22日		東 経		132° 26′ 27.99″	
調 査 業 者 名				主任技師		現 場 代 理 人		コ ン プ レ ッ ト 鑑 定 者		ボーリング 責 任 者	
孔 口 標 高		T P 144.20m		角 度		方 位		地 盤 勾 配		使用 機 種	
総 削 孔 長		6.00m		180° 上 下 0°		180° 西 東 0°		鉛 直 90° 37°		試 錐 機	
										東邦DD-C	
										エンジン	
										ポン プ	
										東邦BG3C	

標尺	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験										試料採取		室内位置試験	削孔月日				
												深度－N値図						N	深度 (m)	100mmごとの打撃回数			50回の貫入量			自沈時の貫入量	深度 (m)	試験番号	採取方法
												0	10	20	30	40	50			値	0	100							
1	143.50	0.70		礫混じりシルト質砂	花崗岩	褐	rd1			CI: 0.5m以浅腐葉土。Φ=2～30mmの垂角礫が10～20%混入。基質はシルト質中砂。全体的に植物根混入。	12/20														12/20				
	143.00	1.20		玉石混じり砂礫		淡褐	rd5			L=8～13cmの玉石主体。基質はシルト混じり細礫。								1.40	4	5	12	21							
2	142.40	1.80		砂礫		淡褐	rd3			Φ=2～40mmの垂角礫を30～40%混入。基質はシルト混じり極粗砂。								1.70	50	50	300								
	141.85	2.25		玉石混じり砂礫		淡褐	rd5			L=8～10cmの玉石主体。基質はシルト混じり細礫。								2.15	90	50	30	90							
	141.30	2.90		風化花崗岩		淡褐				角礫～片状コア主体。ハンマー軽打で觸音し、容易に砕ける。CI級。								2.24	90	50	30								
3					花崗岩					角礫～片状コア主体。ハンマー軽打で觸音し、容易に砕ける。CI級。	12/21							3.00	30	50	30	30							
										角礫～片状コア主体。ハンマー軽打で觸音し、容易に砕ける。CI級。								3.03											
4										片～短柱状コア主体。コア肌なめらかで、ハンマー軽打により金属音。亀裂沿いにやや褐色化し、一部で土砂化。CM級。								4.00	貫入不能	50	0								
5					花崗岩	灰				片～短柱状コア主体。コア肌なめらかで、ハンマー軽打により金属音。亀裂沿いにやや褐色化し、一部で土砂化。CM級。	12/22							4.00	貫入不能	50	0								
										片～短柱状コア主体。コア肌なめらかで、ハンマー軽打により金属音。亀裂沿いにやや褐色化し、一部で土砂化。CM級。								5.00	貫入不能	50	0								
	138.20	6.00																6.00	貫入不能	50	0						12/22		